



大地の芸術祭の入込客数（中間発表）について

「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ 2018」の入込客数（中間発表）を報告します。

1. 大地の芸術祭入込客数（7/29(日)～8/19(日)）

	入込客数	2015年実績	前回比率
越後妻有里山現代美術館 [キナーレ]	34,795	25,423	136.9%
光の館	8,715	9,443	92.3%
まつだい「農舞台」	16,474	14,503	113.6%
「森の学校」キョロロ	14,798	19,256	76.8%
主要 21 作品	138,826	128,974	107.6%
合計	213,608	197,599	108.1%

※2015年実績・・・今回と同じ期間である開催から3週間分の集計を記載

※主要 21 作品・・・全エリアのバランスを考慮し 21 作品を選択。2015年と異なる作品もある。

2. 入込増加の理由として考えられること

- ・ 7回目の開催ということで認知度が上がっていること。
- ・ キナーレ回廊棟池のレアンドロ・エルリッヒの作品や清津峡溪谷トンネルの水鏡の作品ライトケープなど写真映えする作品が大きな集客効果につながっていること。
- ・ 国際的な芸術祭として国内外のメディア露出が増えパブリシティ効果が表れていること。など

■問合せ先

十日町市観光交流課観光企画係

担当：相崎文幸 ☎ 025-757-3100